

14. 腎がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん  
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	インターフェロン療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
			開腹手術	腹腔鏡下手術	腹腔鏡下小切開手術						治療内容	治療実績	医師の専門分野
1 泌尿器科	3	3	状況 ○	○	×	○	○	○	腎癌治療においては根治的腎摘除術を中心に、可能な症例ではマイクロ波凝固装置を用いた腎部分切除術を取り入れ腎機能の温存を図っています。院内各科と密に連携して、患者さんのQOLを重視した医療を提供できるよう日々努力しています。	ア <a href="http://www.ommedc.jp/patient/shinryou/hinyouki.html">http://www.ommedc.jp/patient/shinryou/hinyouki.html</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
実績	あり	あり	なし	あり	あり	あり		イ <a href="http://">http://</a>					
2 放射線科	5	1	状況 ×	×	×	×	×	○	高精度な照射が可能な器材が導入され2012年8月末までに約500人の悪性腫瘍患者様に放射線治療を行ってまいりました。根治療法から、再発や転移後の緩和治療にいたるまで、幅広い治療内容に対応しています。脳定位照射という腫瘍をピンポイントに制御する方法もおこなっています。	ア <a href="http://www.ommedc.jp/patient/shinryou/housyasen.html">http://www.ommedc.jp/patient/shinryou/housyasen.html</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
実績	なし	なし	なし	なし	なし	あり		イ <a href="http://">http://</a>					
3			状況							ア <a href="http://">http://</a>			
実績										イ <a href="http://">http://</a>			
4			状況							ア <a href="http://">http://</a>			
実績										イ <a href="http://">http://</a>			
5			状況							ア <a href="http://">http://</a>			
実績										イ <a href="http://">http://</a>			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:腎細胞がん 腎細胞がん
------------------------------------	------------------